

腎がん骨転移に関する臨床研究のお知らせ

骨への転移がある腎がん患者さんに対する調査にご協力ください。

1. 2003年1月から2012年12月までに腎がんの骨転移が発見された患者さんの調査を行います。
2. 検査結果や治療内容をカルテから調べ、治療成績や生存率に影響を与える因子を検討します。
3. 患者さんの個人情報が入部漏れることはありません。
4. 本研究は当院と以下の病院との共同研究です。
旭川赤十字病院、NTT東日本札幌病院、倶知安厚生病院、王子総合病院、帯広協会病院、釧路赤十字病院、市立室蘭総合病院、砂川市立病院、製鉄記念室蘭病院、滝川市立病院、函館五稜郭病院、済生会小樽病院、北海道社会保険病院（五十音順）
5. 本研究にご自分の診療内容を使用して欲しくない場合は、2013年12月28日までに下記にご連絡いただければ、研究の対象より外します。
6. 詳しい情報をお知りになりたい方は、下記担当者までお尋ねください。

担当者

札幌医科大学附属病院 泌尿器科
講師 北村 寛（きたむらひろし）
助教 田中俊明（たなか としあき）

連絡先 〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目
札幌医科大学附属病院 泌尿器科外来（平日） TEL：011-611-2111（内線3487）
4階南病棟（夜間・休日） 同上（内線3478）

このお知らせは、厚生労働省臨床研究に関する倫理指針(平成21年4月1日施行)に基づいて掲載しています。